

1. 日時 2022 年 2 月 21 日 (月) 13 : 30~15 : 00
2. 場所 TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター「106」及び Web 会議
3. 出席者 (省略)
4. 議題
  - (1) 出席者の紹介
  - (2) 第 59 回とうきょう技能五輪全国大会について
  - (3) 第 60 回技能五輪全国大会について
  - (4) その他
5. 配付資料
  - (1) 出席者名簿 (省略)
  - (2) 失格又は減点の例
6. 議事
  - (1) 出席者の紹介  
全出席者の自己紹介を実施。
  - (2) 第 59 回とうきょう技能五輪全国大会について  
出場しての感想等。
    1. 開催時期が 12 月中旬と遅いと感じた。練習時間は確保できたが、年末での開催というのもきつかった。11 月初旬の開催を希望する (同 2 名)。  
→会場・開催県・国際大会・事務局等様々な条件があるので回答しようがないが、確かに 12 月中旬開催はきつuitと感じた
    2. Web 定点カメラの位置が微妙で、写る人とそうでない人の差があった。ハンディカメラも入っていたが一人の選手は短時間になっていたので改善を求める。  
→会場レイアウトが横長だったので致し方ない部分もあった。ハンディカメラマンは東京都西部地区の複数会場を担当していて限られた時間の撮影となった。移動も含めて撮影時間が短かったようだ
    3. コロナ禍なのか不明だが材料の入手に時間がかかり練習にも影響が出た。他の企業等での状況を教えて欲しい。有効なルートがあれば教えて欲しい。指定品以外の同等品でもサイズが変わりベースに収まらないので、代替品が使用できる仕様や、入手しやすい型番等を検討してもらいたい (同 7 名)。  
→おそらくコロナ禍での遅れだと思われる。通常、入手しにくい部品は選定していないので型番等の検討というより、早急の公表課題の公開を心がける
    4. 作業台の水平レベルが出ていなかった。
    5. 作業台の水平レベルは選手によって気になる人とそうでない人の差があると思う。  
→前日の工具展開時に限り、水平器を使用してレベル調整を行うことを検討する
    6. 工具置場の動線が確保されていなく、奥の方だったため苦労した。

→年々持参工具のボリュームが大きくなっている感じもあるが、過去のスペースを参考に選手一人あたりの面積と動線を確保するよう用意しているが、搬入時間の重複等により、うまくロードできなかったことが考えられる。次回以降担当の増員を検討する

7. 会場の天井高が違うのは平等性に疑問を感じた。
8. 選手曰く会場は天井が高く、照度も確保され競技しやすかったとのこと。  
→会場の選択は不可能なのでコメントしようがないが、競技の特性上、十分な会場の選択は難しいと感じる。会場についての情報は、競技前の職種連絡会で詳細に説明するよう心がける

以下失格又は減点の例について

→採点側の印象として今大会は制御配線についてのミスが多かった。被覆の巻き込み、ビスの締めが緩く引っ張ると電線が抜ける等が複数見られた。年々制御要素が増えて配線数が多くなっていることや、おそらく追加課題時の締め忘れ等が原因と思われるが、配線作業は基礎に忠実に出来るよう練習をしてほしい。

9. 電動リーマの使用について「検討」の意味は？  
→今大会については減点はしておらず、次回以降使用の可否を検討するという意味である
10. No.15 の電動ドリルの置き方が危険の具体例を教えてください。  
→写真参照。バッテリーを下に水平に置くことは可だが、作業により不意に倒れることを考えると横に寝かした方がベターと感じる。



### (3) 第 60 回技能五輪全国大会について

以下、JAVADA 担当より次回大会について説明。

11. 次回 60 回大会は共催県がなく、いわゆる中央開催となる。過去には 53 回大会が中央開催でありそれを踏襲予定。
12. メイン会場は幕張メッセ。
13. 11/4(金)開会式、11/7(月)閉会式。

### (4) その他

参考として次回大会へのエントリー数を調査（あくまで暫定数）

山形県 2名

福島県 1名（多くて2名）

栃木県 4名

埼玉県 4名  
東京都 1名  
神奈川県 3名  
長野県 5名  
静岡県 2名  
愛知県 2名

合計で 24～25 名程度。本日出席していない者は加味していない。

以上 (220225\_2 井澤)

第59回技能五輪全国大会 失格又は減点の例

No.	内容	処置
1	絶縁被覆(動力)巻き込み(複数)	失格
2	真空放置試験合格確認前に冷媒開放	減点
3	SVの取付方向が逆	減点
4	課題Ⅱ中にボールバルブ全閉	減点
5	SV熱養生をせずにろう付	減点
6	THR-Cリセット時に導電物(鉛筆、ボールペン)使用	減点
7	気密試験時にボールバルブ全開の未確認	減点
8	コイル絶縁被覆巻き込み(1本)	減点
9	制御盤のねじのゆるみ(IV線を引っ張ると抜ける)	減点
10	窒素の残圧未処理	減点
11	気密試験時に圧力計の対比をしない	減点
12	気密試験時にチャージングホースの締め忘れ(低・高圧両方共)	減点
13	絶縁抵抗測定時に機器に関係ない端子を測定(A1, A2等)	減点
14	絶縁抵抗測定時に機器に関係ない端子を測定(A1, A2等)	減点
15	電動ドリルの置き方が危険	減点
16	部材が天板からはみ出したまま継続して作業	減点
17	工具箱を床に置いている	検討
18	制御盤の表示灯仕様違い	検討
19	電動リーマの使用	検討